

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	身体障害治療学Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部3年	学期及び曜時限	後期	教室名	801
担当教員	三田 直人				
実務経験と その関連資格	<p>【実務経験】 作業療法士として身体障害領域の病院で5年間勤務。 主たる疾患として、リウマチ、脳梗塞、パーキンソン病、頸髄損傷、大腿骨頸部骨折などのリハビリテーションに従事。</p> <p>【資格】 音楽健康指導士 準2級 地域音楽コーディネーター</p>				
《授業科目における学習内容》					
運動器・難病リハビリテーション対象者などの病態・障害像を学習する。 運動器・難病リハビリテーション対象者などの評価と目標設定について学習する。 運動器・難病リハビリテーション対象者などの治療・訓練・指導・援助について学習する。					
《成績評価の方法と基準》					
定期試験90% 小テスト10%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
標準作業療法学 身体機能作業療法学 第4版 (医学書院)					
《授業外における学習方法》					
運動器・難病リハビリテーション対象者などの病態・障害像を学習する。 運動器・難病リハビリテーション対象者などの評価と目標設定について学習する。 運動器・難病リハビリテーション対象者などの治療・訓練・指導・援助について学習する。					
《履修に当たっての留意点》					
積極的な授業態度を期待する。3月に当事者の方が来校される。コミュニケーションや評価の大切な機会となり、当事者には礼節を持って応じる。出席はとりますが試験範囲には含まれません。試験配分、山元、榊原、椿原、本岡で配分する					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	ハンドセラピー評価について説明できる	教科書	(予習課題) 手関節から手指までの運動学をの復習をして授業に参加する。	
	各コマにおける授業予定	ハンドセラピー評価①			
第2回	授業を通じての到達目標	末梢神経損傷について説明できる	教科書	(予習課題) 手関節から手指までの運動学をの復習をして授業に参加する。	
	各コマにおける授業予定	ハンドセラピー評価②			
第3回	授業を通じての到達目標	骨折について説明できる	教科書	(予習課題) 手関節から手指までの運動学をの復習をして授業に参加する。	
	各コマにおける授業予定	橈骨遠位端骨折			
第4回	授業を通じての到達目標	骨折について説明できる	教科書	(予習課題) 股関節周囲の運動学の復習をして授業に参加する。	
	各コマにおける授業予定	末梢神経損傷			
第5回	授業を通じての到達目標	筋萎縮性側索硬化症に説明できる	教科書	(予習課題) 手関節から手指までの運動学をの復習をして授業に参加する。	
	各コマにおける授業予定	腱損傷			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	腱損傷について説明できる	教科書	作業療法全書身体障害治療学の該当部分を読んでおく
	各コマにおける授業予定	筋萎縮性側索硬化症		
第7回	授業を通じての到達目標	RAについて説明できる	教科書	作業療法全書身体障害治療学の該当部分を読んでおく
	各コマにおける授業予定	RA①		
第8回	授業を通じての到達目標	RAについて説明できる	教科書	作業療法全書身体障害治療学の該当部分を読んでおく
	各コマにおける授業予定	RA②		
第9回	授業を通じての到達目標	RAについて説明できる	教科書	作業療法全書身体障害治療学の該当部分を読んでおく
	各コマにおける授業予定	RA③		
第10回	授業を通じての到達目標	ギランバレー症候群説明できる	教科書	作業療法全書身体障害治療学の該当部分を読んでおく
	各コマにおける授業予定	ギランバレー症候群		
第11回	授業を通じての到達目標	多発性硬化症について説明できる	教科書	作業療法全書身体障害治療学の該当部分を読んでおく
	各コマにおける授業予定	多発性硬化症		
第12回	授業を通じての到達目標	脊髄小脳変性症について説明できる	教科書	作業療法全書身体障害治療学の該当部分を読んでおく
	各コマにおける授業予定	脊髄小脳変性症		
第13回	授業を通じての到達目標	脊髄損傷について説明できる	教科書	作業療法全書身体障害治療学の該当部分を読んでおく
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷①		
第14回	授業を通じての到達目標	脊髄損傷について説明できる	教科書	作業療法全書身体障害治療学の該当部分を読んでおく
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷②		
第15回	授業を通じての到達目標	脊髄損傷③説明できる	教科書	作業療法全書身体障害治療学の該当部分を読んでおく
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷③		